

運輸部

Point

「心のバリアフリー」とは
誰もが一緒に気持ちよく暮らしていけるように、一人一人が、お年寄りや障がいのある人など
どの気持ちになつて考え、協力していくことです。



高齢者疑似体験



車いす体験



アイマスク体験



座学の様子

沖縄総合事務局では、身体障がい者、視覚障がい者、高齢者の疑似体験や介助体験等を通じてバリアフリーについての理解を深めてもらうとともに、ボランティアに関する意識を醸成し、誰もが身体障がい者、高齢者等に対し「お手伝いしましょう」とごく自然に声をかけてサポートできる「心のバリアフリーア」を目指し、平成13年度以降バリアフリー教室を開催しています。

伊江島観光協会、伊江村社会福祉協議会、伊江村公営企業課の

協力の下、平成24年3月に就航しました新造船「いえしま」のバリアフリーに対応した船内を利用して、NPO法人バリアフリーネットワーク会議を講師に招き、11月2日に開催しました。

当日は、観光協会会員や社会福祉協議会職員など多数の方々が参加され、疑似体験や介助体験等を熱心に行つてきました。

体験学習終了後に行われたアンケートでは、「介助の必要な方のフェリーへの乗船に役立てたい」「声かけ（コミュニケーション）が大切だと分かった」「健常者として知っていたつもりが体験により改めて感じた点が多くありました」などの声がありました。

沖縄総合事務局としましては、今後も「バリアフリー教室」の開催を通じて、より多くの皆様にバリアフリ化社会の実現についての理解を深めていくとともに、「心のバリアフリー」を積極的に推進していくかたいと思います。

伊江島でのバリアフリー教室の開催